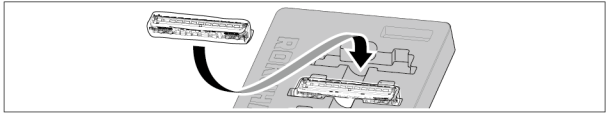


この度はロクハン製品をお買い求めいただきありがとうございます。鉄道模型は精密に出来ておりますので、ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになって、正しくお使いいただけますようお願いいたします。

1 取り扱い上の注意

- 本商品の運転には、必ずロクハン製コントローラーをご使用ください。
- 運転の前には線路(金属レール)の清掃をしてください。
- 車輪に汚れやホコリが付着したら拭き取ってください。
- 長時間の連続走行はしないでください。
- 走行中、急激に進行方向を切り替えないでください。進行方向を変え直す場合は、一度停車させてから進行方向を切り替えてください。
- 脱線やショートした場合はコントローラーの電源を切り、プラグをコンセントから抜いた後、原因を取り除いてください。
- 故障の原因になりますので、分解や改造をしないでください。
- 車両を直射日光や蛍光灯に長時間当てると塗装が変色しますのでご注意ください。
- ホコリの多い場所や高温多湿な場所、暖房器具の近くでの使用、保管はおやめください。
- 感電の危険がありますので、製品をぬらしたり、ぬれた手で触らないでください。
- 製品の突っ当り部分でケガをしないよう、十分にご注意ください。
- 工具を使用するときはケガをしないよう、十分にご注意ください。
- 商品特許上、この商品は15歳未満のお子様には適しません。15歳未満のお子様の場合は、保護者のもとでお遊びください。
- 車両収納時は、必ずビニール袋に入れてください。


2 構成とセット内容について

編成図	21-18	26-36	25-35	26-235	35-35	26-236	15-18	16-18	35-36	26-35	25-36	22-18
	T020-2 G010-1			T020-2/G010-1			T020-3			T020-2 G010-1		

① 0系新幹線
T020-2...4両
T020-3...8両

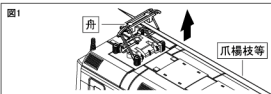
② 取扱説明書 ...1枚
(本紙)



③ インレタ...1枚
(T020-3のみ)

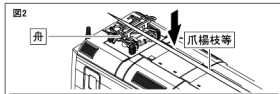
3 車両の取り扱いについて
3-1 パンタグラフの取り扱方 対応車種 26-36、26-235、26-236、16-18、26-35、22-18

- ① パンタグラフを上げるときは図1を参考に、舟の上側を爪橋杖等の細い棒を使用し、ストッパーで止まる位置までゆっくと押し上げてください。
- ② パンタグラフを下げるときは図2を参考に、舟の上側を爪橋杖等の細い棒を使用し、ゆっくと折りたたんでください。



図の位置になるように調節してください。

※ストッパーで止まった位置から無理に上げないでください。破損する恐れがあります。



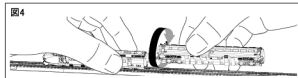
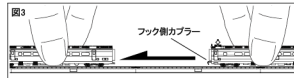
図の位置になるように調節してください。

※必要以上に下げないでください。破損する恐れがあります。

3-2 車両の連結と解放

- 連結 リレアーを使用し、車両を線路に乗せます。連結する両方の車両が、直線レールの上に乗った状態でフック側カブラーの車両を軽くおしながら連結します。

- 解放 図4を参考に車両を手で押さえてからひねると解放できます。


4 インレタの貼り付け(上級者向け)

付属のインレタをお使いいただき、15形および16形のマークをお好みで使用することができます。貼り付け面の汚れ、ホコリ等を良く拭き取って図5を参考に車体に重ね、位置を決めたらずれないように軽く擦って転写させ、貼り付けてください。

図5 一等車マークまたはグリーン車マークのどちらかをお好みで貼り付けてください。


5 アクセサリー(別売り)について
4-1 室内灯について 対応車種・全車両

本商品は、別売りの室内灯シリーズを全車両に取り付けることができます。詳しくは、図6を参考に各車両に対応した室内灯またはDOCデューダー型室内灯(A059)をご確認の上、それぞれに付属する取扱説明書をご覧いただきながら取り付けてください。

図6

新大版	21-18 A009/A059-タイプ	26-36 A031/A059-Dタイプ	25-35 A031/A059-Dタイプ	26-235 A031/A059-Dタイプ	35-35 A031/A059-Dタイプ	26-236 A031/A059-Dタイプ
	15-18 A031/A059-Dタイプ	16-18 A031/A059-Dタイプ	35-36 A031/A059-Dタイプ	26-35 A031/A059-Dタイプ	25-36 A031/A059-Dタイプ	22-18 A009/A059-タイプ

東京

6 故障かな?と思ったら

修理・サービスをお申し出の前に次の箇所をお調べください。

症状	原因	復帰方法
車両がスムーズに走らない または ライト類がちらつく	レールにほこりや汚れが付いていませんか? 車輪にほこりや汚れが付いていませんか?	市販のレールクリーナーを布に少量付けてレールに付いているほこりや汚れを取り除いてください。 市販のレールクリーナーを布に少量付けて車輪に付いているほこりや汚れを取り除いてください。
車両が走らない	車両(特に動力車)が脱線していませんか?	リレアーを使用して車両をレールの上にきちんと乗せてください。

7 故障・修理について

- 誤った使用法、取り扱い、改造、分解によって起こった事故、ケガ、故障等については、当社では一切責任を負いません。また、改造、分解した商品の修理はお受けできません。
- 製品の仕様、及び外観は改良のため予告なく変更することがございます。
- 弊社は、部品の販売はしていません。
- 製品には万全の注意を払って製造にあつておりますが、万一お気づきの点がございますら下記までご連絡ください。